

IV 令和 3 年度事業報告

はじめに

県内の外国人人口は、令和 3 年（2021 年）12 月末現在 89 の国・地域等、7,331 人で、中国、ベトナム、韓国、フィリピンの 4 カ国で全体の約 8 割を占めている。新型コロナウイルス感染症による影響により、令和 2 年末と比較し 386 人減となり、昨年に続き 2 年連続の減少となった。技能実習は対前年 648 人減の 1,698 人、特定技能は 82 人増の 107 人となり、県内の外国人労働者は、4,427 人（令和 3 年 10 月）で、前年に比べ 317 人の減で 9 年ぶりの減少となった。

令和 3 年度は昨年来のコロナ禍への対応として、当協会においてはイベント等の開催方法の見直しや規模の縮小等、感染対策を講じながら事業を進めてきた。外国人相談窓口や外国人の雇用に関する企業向け相談では、新型コロナウイルス感染症に関する相談が多く寄せられた。また、海外との往来の制限による国際交流員の来日の遅れや、南米からの研修員が来日できないことによる研修事業の中止等の影響があった。

このような中で、県内関係団体とオンラインを活用した事業の実施、人数を制限し複数回に分割しての外国語講座（英語及び韓国語）、JICA 東北、民間団体との協働による「国際理解実践フォーラム」の開催、「在住外国人日本語学習態勢整備事業」、「やさしい日本語」などの出前講座、「ソーシャルギャザリング」等の開催等、感染対策を講じながら事業を実施した。

また、外国人総合相談ワンストップセンターとしては、県弁護士会と連携した無料法律相談に加え新規事業として出入国在留管理局との連携による相談会等を行うなど、問題解決に向けた支援を行った。

令和 3 年度はコロナ禍にあって必要とされる支援に注力するとともに、様々な工夫をこらし、関係機関との連携のもと各種事業を展開し、県内の外国人の生活支援や多文化共生、県民の国際理解を深めるための取組みを積極的に行ってきた。

当協会は、令和 3 年度創立 30 周年を迎えたが、今後も社会情勢の変化への対応と地域のニーズを反映させた多文化共生に資する取り組みが必要と考えている。

I 事業実施報告について

1 情報集積・広報事業

(1) 情報集積活用事業

ホームページ、フェイスブック、Instagram等の SNS や、デジタルサイネージ等を活用し、当協会が実施する各種の活動やイベント・講座、国際交流・国際協力及び多文化共生に関する活動に携わっている行政や企業、団体等の情報を、日本語、やさしい日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タガログ語及びベトナム語で発信。

交流サロンでは、来館者に対する図書貸出やインターネット端末使用等のサービスを提供したほか、図書の整理など利用者がより活用しやすい環境づくりを進め、利用促進に努めた。



(2) 広域連携推進事業

一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）や地域国際化協会等が開催する研修会等に参加し、当協会スタッフの事業運営のスキルアップを図るとともに、関係団体との連携強化と情報収集に努めた。

参加会議・研修会		場 所	期 日
1	東北・北海道ブロック地域国際化協会オンライン情報交換会	オンライン	6/22 3/10
2	全国市町村国際文化研修所国際文化研修 多文化共生の実践コース（インターバル研修）	滋賀県大津市 オンライン	7/7～7/9 9/15～9/17
3	東北・北海道国際化協会連絡協議会研修会	オンライン	10/6
4	災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・ 訓練事業	オンライン 北海道函館市	10/22 11/2 12/16～12/17

5	令和3年度多文化共生の担い手連携促進研修会	オンライン	12/9
6	2021年度 CIR 中間研修（CLAIR 主催）	オンライン	11/30～12/1
7	広域で考える日本語教室空白地域解消の取組 （「空白地域解消推進協議会」文化庁主催）	オンライン	12/2

(3) 機関誌「AIRY」の発行

当協会や関係団体の活動状況などの情報提供を行う機関誌「AIRY」を年3回（8月・12月・3月）発行した。（8月は1,000部、12月及び3月は700部ずつ発行し、関係機関・団体、賛助会員等に配布）

(4) 多言語情報誌の発行

山形の歴史・文化、暮らし、国際交流関連情報等を掲載した外国人向け情報誌「Face to Face」を8月に発行し（日本語版500部、英語版350部）関係機関・団体、県内留学生、賛助会員等に配布した。



(5) ソーシャルギャザリングの実施

今後の協会の事業や運営について、賛助会員、国際交流サポーター等の協会関係者と幅広く意見交換を行うソーシャルギャザリングを開催した。

日 時：令和4年3月19日（土）14：00～16：00

場 所：山形県国際交流センターサロン及びオンライン（Zoom）

参加者数：17名

2 国際交流推進事業

(1) 地球市民学習事業

①出前講座等の実施

行政・教育機関や民間団体の要請に基づいて、国際理解を深めるための講座に当協会に駐在する県国際交流員（CIR）を派遣した。また、県内の学校に在学する生徒・学生を対象に当センターにおいて国際交流に関する学習の機会を設けた。

【出前講座：8件】

	派遣先（市町村）	派遣日	対 象	派遣職員
1	県立図書館 おはなし会	7/10	小学生	ミチコ ヨシノ
2	東根市さくらんぼ国際交流協会（東根市）	8/29	一般市民	ミチコ ヨシノ
3	山形観光アカデミー	8/31	受講生	ミチコ ヨシノ
4	山形県立高畠高等学校（高畠町）	11/24	高校生	キム ギョンハ
5	河北町国際交流協会（河北町）	12/12	小学生	キム ギョンハ シアン ライト
6	山形大学の言語交換活動	12/24	大学生	シアン ライト
7	山形東高等学校英語コミュニケーションカススキルアップ講座	1/13	高校生	シアン ライト
8	第33回南陽市中学校英語弁論大会実施要項	1/26	中学生	シアン ライト

【来所学習：2件】

	来所者（所属等）	日時	人 数	備 考
1	山本学園高等学校	8/7	3 名	探究活動
2	山形県立山形中央高等学校	11/3	2 名	探究活動

②多文化理解講座等の開催

国際理解を深めるため、当協会の賛助会員をはじめ広く一般県民を対象として、県や市の国際交流員（CIR）、市町村の外国語指導助手（ALT）、国際交流サポーター、留学生、JICA 山形デスク等による多文化理解講座や語学講座を企画・実施した。

【とびいりワールド^{カフェ}茶館（全6回）】

内 容：県の国際交流員（CIR）や市町村の外国語指導助手（ALT）など 在住外国人
による母国の歴史・文化、社会、生活習慣などの紹介。無料で誰でも参加が可能。

参加者数：延べ 105 名

○第1回 「ベトナム」

日 時：令和3年6月12日（土） 14：00～16：00

会 場：山形県国際交流センター サロン、オンライン（Zoom）

講 師：グエン ティ マイ 氏（技能実習生）

グエン ドウック アイン 氏（エンジニア）

参加者数：対面 18 名 / オンライン 3 名

○第2回 「CIR のアリスさんの送別会スペシャル」

日 時：令和3年7月10日（土） 14：00～16：00

会 場：山形県国際交流センター サロン、オンライン（Zoom）

講 師：アリス フレンチ 氏（山形県国際交流員）

参加者数：対面 14 名 / オンライン 4 名

○第3回 「スリランカとベリース」

日 時：令和3年8月14日（土） 14：00～16：00

会 場：山形県国際交流センター サロン

講 師：庄司 美恵子 氏（元青年海外協力隊員）

参加者数：13 名

○第4回 「CIR のミチコの送別会スペシャル」

日 時：令和3年9月11日（土） 14：00～16：00

会 場：山形県国際交流センター サロン

講 師：ミチコ ヨシノ （山形県国際交流員※）

参加者数：30 名

○第5回 「韓国 CIR の歓迎会スペシャル」

日 時：令和3年11月13日（土） 14：00～16：00

会 場：山形県国際交流センター サロン

講 師：キム ギョンハ （山形県国際交流員※）

参加者数：9 名

○第6回「アメリカ CIR の歓迎会スペシャル」

日 時：令和3年12月11日（土）14：00～16：00

会 場：山形県国際交流センター サロン

講 師：シアン ライト（山形県国際交流員※）

参加者数：14名

（※：当協会派遣）



【英会話講座「EIGO で話そう！」（全7回）】

日 時：毎月第3土曜日 14：00～16：00

会 場：山形県国際交流センター研修室

内 容：日常会話程度の英語が話せる県民の方を対象に、身近な話題についての意見交換やアクティビティーを楽しく行った。

講 師：ミチコ ヨシノ（山形県国際交流員※）

アリス フレンチ 氏（山形県国際交流員）

シアン ライト（山形県国際交流員※）

カーリーナ ナクロヒナ 氏（長井市 ALT コーディネーター）

参加者数：延べ74名（5月:13名、6月:12名、7月:13名、8月:12名、12月:8名
1月:7名、2月:9名）

（※：当協会派遣）



【多文化理解講座「世界をのぞけば…」(全3回)】

JICA 東北や県内の国際交流協会との連携の下、多文化理解講座を実施した。

共 催：独立行政法人国際協力機構東北センター（JICA 東北）

庄内町国際交流協会（第1回）

高畠町国際交流協会（第2回）

内 容：県内在住外国人がお国柄や体験談等を語るもの。

参加者数：延べ68名

○第1回 「マレーシア編」

日 時：令和3年8月29日（日）14:00～16:00

会 場：余目第一公民館及びZoom

講 師：リチャード チン 氏（マレーシア出身）

参加者数：27名

○第2回 「もっと知りたい！ベトナム」

日 時：令和3年11月13日（土）14:00～16:00

会 場：高畠町総合交流プラザ及びZoom

講 師：ドゥアン・ミン・ハオ 氏（山形大学留学生）

グエン・ティ・アイン 氏（山形大学留学生）

参加者数：30名

○第3回 「西アフリカからの留学生が感じた山形

How was your time in Yamagata?」

日 時：令和4年3月12日（土）13:30～15:30

会 場：山形県国際交流センター研修室

講 師：OUOBA NINDIA 氏（山形大学留学生、ブルキナファソ出身）

CHEIKH ADRAME BA 氏（山形大学留学生、セネガル出身）

参加者数：11名



【多文化教室「CIR 多文化講座」(全4回)】

内 容：山形県国際交流員（CIR）がそれぞれ独自の視点で母国を紹介した。

参加者数：延べ 21 名

○第1回 となりのCIRイギリス×アメリカ「偉大な女性の活躍」

日 時：令和3年5月8日（土） 14：00～16：00

講 師：ミチコ ヨシノ （山形県国際交流員※）

アリス フレンチ 氏（山形県国際交流員）

会 場：オンライン（Zoom）

参加者数：7 名

○第2回 韓国文化講座「お正月」

日 時：令和4年1月22日（土） 14：00～16：00

講 師：キム ギョンハ （山形県国際交流員※）

会 場：山形県国際交流センター研修室

参加者数：4 名

○第3回 アメリカの文化講座「歴史的黒人大学」

日 時：令和4年2月26日（土） 14：00～16：00

講 師：シアン ライト （山形県国際交流員※）

会 場：山形県国際交流センター研修室

参加者数：6 名

○第4回 韓国ミステリー文化講座「大統領制と投票」

日 時：令和4年3月26日（土） 14：00～16：00

講 師：キム ギョンハ （山形県国際交流員※）

会 場：山形県国際交流センター研修室

参加者数：4 名

（※：当協会派遣）



《新規》【韓国語講座「アンニョン？韓国語楽しむ講座」(全1回)】

韓国語で話したい、若者の言葉を学びたいと思う「1日気軽に楽しむ講座」

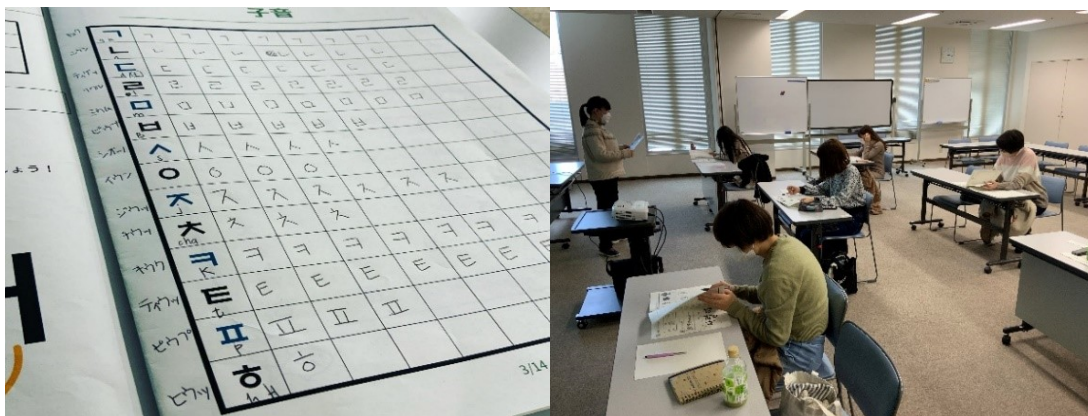
日 時：令和4年1月29日(土) 14:00～16:00

講 師：キム ギョンハ (山形県国際交流員※)

会 場：山形県国際交流センター研修室

参加者数：6名

(※：当協会派遣)



【JETの初級日本語教室】(全22回)

日 時：令和3年6月4日(木)～12月10日(木)

毎週木曜日 18:00～20:00

会 場：山形県国際交流センター研修室B

内 容：主に文法を中心とし、英語で日本語を学び、簡単な物語を読める、または簡単な会話ができるまで学習した。

講 師：アリス フレンチ 氏 (山形県国際交流員)

ミチコ ヨシノ (山形県国際交流員※)

参加者数：延べ41名

(※：当協会派遣)

【英語の初心者向けイベント：English Game Room（全8回）】

日 時：令和3年4月28日（水） 6名、5月30日（日） 11名
6月13日（日）12名、6月30日（水） 7名
7月13日（火）4名、7月31日（土） 12名
8月15日（日）10名、8月31日（火） 9名 いずれも14：00～16：00

会 場：山形県国際交流センター研修室

内 容：英語の初心者向けにボードゲームをしながら、英語圏出身の講師の英語を聞き国際関心を深め、英語で気軽に交流した。

講 師：ミチコ ヨシノ （山形県国際交流員※）
アリス フレンチ 氏 （山形県国際交流員）
ベニー フアン 氏 （天童市外国語指導助手）
セオドア アウスト 氏 （山形市外国語指導助手）
ジョシュア パコ 氏 （山形県外国語指導助手）
イリン タン 氏 （山形市教育委員会）
ジョリーン 氏 （山形大学留学生）
ダクラス グローグ 氏 （山形大学教授）

参加者数：延べ71名

（※：当協会派遣）



(2) 国際理解推進事業

多文化共生の意識づくり、国際協力への理解促進、学校における国際理解教育の推進と、併せてこの分野の関係者・フォーラム参加者間のネットワークの構築を図る場所の提供や、今後の国際理解活動の担い手の養成を目的とし、「国際理解実践フォーラム 2021～山形から世界をみてみよう～」を開催。

開催方式：オンライン（Zoom）

主 催：公益財団法人山形県国際交流協会、独立行政法人国際協力機構東北センター（JICA 東北）及び認定 NPO 法人 IVY

○国際理解教育・開発教育分科会

- ・ テーマ 学校における“協働”の可能性を探ろう！！
～東京オリンピック 2020 山形市ホストタウン応援団とつながる実践からの考察～
- ・ 実施日時：令和 3 年 12 月 5 日（日）9：30～12：30
- ・ 実施場所 AIRY 研修室（Zoom でのオンライン開催）
- ・ 担当：渡邊太（山形市立西小学校、FKG 米沢）、舟山康貴（長井市立豊田小学校、FKG 米沢）、斎藤久美子（高畠町立高畠中学校、FKG 米沢）、高橋照美（山形市立金井小学校、FKG 米沢）三澤香織（FKG 米沢）、小笠原直子（IVY、FKG 米沢）、山下将一（JICA 東北）
- ・ 事務局担当者：阿部眞理子（IVY、FKG 米沢特別顧問）、小野玲（JICA 山形）
- ・ 協力者：楨正智（山形大学附属小学校）、佐藤千晶（山形市役所企画調整課）
- ・ 分科会のねらい・目的：
学校で持続可能な社会の担い手を育てるにあたり、必要な資質の一つである“協働する力”をどう捉え、外部人材や地域との“協働の機会”をどのようにつくっていくのか、そして、子どもと協働の相手との思いが繋がるより良い実践にするためにどのようなことを大切にすればいいのかについて、実践事例紹介とインタビュー、参加者同士の交流を通して考える。
- ・ 参加者人数：29 名

○多文化共生分科会 令和 4 年 2 月 5 日（土）13：30～15：00

- ・ テーマ：
国際交流員と一緒に学ぼう！外国人に伝わりやすい日本語「やさしい日本語」
- ・ 実施場所 AIRY 研修室（Zoom でのオンライン開催）
担当：佐藤みどり
- ・ 事務局担当者：日野香織
- ・ 協力者：栗野さとみ、キム・ギョンハ、シアン・ライト
- ・ 分科会のねらい・目的：
災害時等に外国人に対して情報をわかりやすく伝える手段として「やさしい日本語」が使われているが、その取り組みの認知度はまだ低いことから、主に日本人を対象として、「やさしい日本語」を学び、理解するための分科会を開催するもの。
- ・ 参加者人数：19 名

○国際協力分科会

- ・ テーマ：山形県出身青年海外協力隊活動報告会
～with コロナの世界の様相と国際協力～
- ・ 実施日時：令和4年2月6日（日）15：00～16：30
- ・ 実施場所：オンライン（講師と一部運営スタッフのみ AIRY 研修室に集合）
- ・ 担当：渡邊直樹、小林みずほ、長澤恒平、高橋由佳、佐藤博亮(以上 YOCA)
- ・ 事務局担当者：小野玲（JICA 山形デスク）
- ・ 協力者：吉田実祝（2019 年度 2 次隊/派遣国：ガーナ/職種：青少年活動）小林美育
（2019 年度 2 次隊/派遣国：カンボジア/職種：体育）東海林由貴（2016 年度 2
次隊/派遣国：ボリビア/職種：エアロビクス）
- ・ 分科会のねらい・目的：今年度海外から帰国した山形県出身青年海外協力隊 OV に
よる、現地の様子とその中での活動についての事例紹介を通して、これからの国際
- ・ 参加者人数：37 名

○多文化共生分科会 令和4年2月27日（日）13：30～15：40

ワークショップ

- ・ テーマ：一緒に考えよう！外国人住民が求める居場所とは・・・
- ・ 実施場所：会場及びオンライン（Zoom）
- ・ 担当：栗野さとみ、佐藤みどり、澤恩嬉、西上紀江子、リチャード・チン
- ・ 事務局担当者：日野香織
- ・ 協力者：ブイ・クアン・トゥアン
- ・ 分科会のねらい・目的：

以前は、地域の日本語教室が外国人住民の居場所として機能していたが、日本語教室の減少や SNS の普及等で出身国の人たちと直接つながり続けることが容易になったことから「居場所」自体が多様化する一方、長く日本で生活している外国出身者からは、母語で自由に話ができる居場所を求める声も根強く聞こえてくる。

そこで、今回は、外国出身住民の居場所づくりをテーマに、自分（たち）がどのような居場所を求めているのかを考え、様々な居場所の可能性を探る。

- ・ 参加者人数：16 名



3 国際協力推進事業

海外技術研修員の受入れ（県委託事業）は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

4 民間国際交流活動推進支援事業

(1) 民間団体等との連携強化・交流促進

県内各市町村の国際交流担当機関、国際交流・国際協力関係団体を対象に、情報提供・情報交換等を目的とした懇談会を開催。（30周年記念講演会で実施）

日 時：令和3年9月17日（金）13：30～15：30

場 所：ホテルメトロポリタン山形 4階 霞城

講 演：多文化共生セミナー

「これからの地方における多文化共生社会の形成に向けて」

講 師：NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 土井 佳彦 氏

参加者数：約70名

(2) 国際交流サポーターの登録・紹介・研修

常時サポーターを募り、山形市国際交流協会と相互登録の上、各登録者に協会事業への協力要請を行うとともに、各種事業主催者からの要請に応じてサポーター登録者の紹介を行う事業。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により紹介実績は少なかった。

【登録者数及び紹介実績】

サポーターの区分	登録者数	紹介実績
語学（通訳）	133名	1名
日本語学習サポート	143名	3名
ホストファミリー	44家庭	0家庭
国際理解（海外紹介）	57名	3名
イベント協力	105名	0名

【令和3年度語学サポーター研修会の開催】

山形市国際交流協会と連携し語学サポーターを対象に研修会を開催した。

日 時：令和4年2月13日（日）13：30～15：30

場 所：山形県国際交流センター研修室及びオンライン（Zoom）

内 容：「法廷通訳 警察通訳 医療通訳」の事例

○法廷通訳について

山形地方裁判所 小野 昭彦 氏

○警察通訳について

山形県警察本部刑事部組織犯罪対策課 庄司 由香里 氏

○医療通訳について

認定 NPO 法人 IVY 西上 紀江子 氏

参加人数：20 名

(3) 民間国際交流団体活動推進支援助成事業

地域の国際化に資する国際交流を行う民間の団体に対し助成を行った。

(支援助成金を 7 団体に合計 865 千円交付)

交 付 団 体 名		事 業 名	金 額 (千円)
1	在山形ベトナム人協会	在住外国人のための日本語教室及び交流の場の創出事業	190
2	最上地区雇用対策協議会	外国人労働者向け「日本語教室」「地域住民との交流会」及び「雪国文化体験会」	200
3	山形県青年国際交流機構	オンラインで世界とつながる！深める絆！	135
4	一般社団法人支倉常長日西文化協会	スペイン語を楽しむ文化交流講座 2021 “スペイン語で遊ぶ・カフェ”	53
5	山形カザフスタン友好協会	高校生とカザフ学生とのオンライン交流会	132
6	認定 NPO 法人 I V Y	「介護職で働いて思うこと～外国人介護職者作文集」	90
7	NPO 法人芸術文化振興市民ネット新庄	市内バス巡り	65

(4) 研修室及びボランティア室の活用

国際交流団体等並びに国際交流に携わるボランティア団体にボランティア室を無償で貸し出すことにより、これらの活動を支援した。

○研修室

使用（貸出し）件数 416 件（前年度 371 件）

- ・各種会議、研修会、セミナー
- ・語学講座（スペイン語、フランス語、韓国・朝鮮語）
- ・各種ボランティア活動 等

○ボランティア室

使用（貸出し）件数 231 件（前年度 304 件）

- ・ボランティアによる外国にルーツをもつ子どもたちの学習指導補助活動
- ・ボランティアによる語学指導
- ・ボランティア団体ミーティング 等

5 多文化共生社会づくり（在住外国人支援）事業

(1) 日本語教室の開設

広く市町村レベルで行われている日本語教室を補完し、充実した日本語教室支援を行うため、中級レベルを対象とした「AIRY 日本語教室」を開設した。

開設コース	実施回数等	講 師	受講者数
中級へ行こうクラス	10：30～12：30／週 1 回／前期 15 回	鈴木 陽子 氏 青山 かおる 氏	3 名
JLPT N2 クラス	18：30～20：30／週 2 回／ 前期 3 回	森谷 志都子 氏 栗田 順子 氏	3 名
JLPT N3 クラス	18：30～20：30／週 2 回／ 後期 30 回	森谷 志都子 氏 栗田 順子 氏	5 名



(2) 日本語ネットワーク懇談会

山形県内で日本語学習を支援している団体等が、日本語学習支援に係る情報交換及び意見交換を行った。

日 時：令和 3 年 11 月 25 日（木） 14：00～16：00

会 場：山形県国際交流センター研修室、
オンライン（Zoom）による開催

内 容：

○情報共有

・在住外国人日本語学習態勢整備事業の実施状況

外国人の日本語学習意欲に対応できるサポート体制を強化するため、日本語ボランティア育成研修プログラム及びオンライン学習支援に関するセミナーを実施。（山形県委託事業）

- ・文化庁令和3年度地域日本語教育スタートアッププログラムの実施状況
日本語教育の空白地域となっている地方公共団体が日本語教室を設置・開設するために、文化庁が支援を行っているもの。今年度、特定非営利活動法人芸術文化振興市民ネット新庄が採択されている。
- ・AIRY 日本語教室に係るオンライン授業導入の経緯及び経過
コロナ感染拡大を受け、当協会でもオンライン授業を導入した経緯等について説明。

○意見交換

参加者数 17 名（12 団体）

(3) 《新規》令和3年度在住外国人日本語学習態勢整備事業（県委託事業）

①日本語ボランティアを育成するための研修プログラムの開催

日本語の教え方や多文化共生について学ぶプログラムを県内4地域で開催した。

○庄内地域

講座名 日本語指導ボランティア養成講座（鶴岡会場）
 実施期間 令和3年7月17日～9月25日（座学）
 会場 出羽庄内国際村ホール（鶴岡市伊勢原町8-32）
 受講者 34名 修了者 25名
 講師 工藤 智美 氏（国際村日本語ボランティア）
 佐藤 幸 氏（公益財団法人出羽庄内国際交流財団 事務局次長）
 武藤 文 氏（国際村日本語ボランティア）

○最上地域

講座名 外国人とのよりよいコミュニケーション講座
 —日本語習得支援に向けて— 新庄会場
 実施期間 令和3年9月5日～12月12日 各回 日曜日 13:00～15:00
 会場 新庄市民プラザ（新庄市大手町1-60）
 受講者 19名 修了者 11名
 講師 内海 由美子 氏（山形大学）
 仁科 浩美 氏（山形大学）
 今泉 智子 氏（山形大学）
 幕田 順子 氏（福島県国際交流協会）
 佐藤 幸 氏（公益財団法人出羽庄内国際交流財団）
 余語 美香 氏（酒田市国際交流サロン）

○置賜地域

講座名 日本語ボランティア研修プログラム～直接法を勉強しよう～（長井会場）
 実施期間 令和3年9月30日～11月18日 各回 木曜日 18:45～20:45

会 場 旧長井小学校第一校舎（長井市ままの上 5・3）

受 講 者 20 名 修了者 19 名

講 師 森谷志都子 氏 （南陽市日本語教室、AIRY 日本語教室）

○村山地域

講 座 名 日本語習得支援に向けて～日本語を通じて外国人とのコミュニケーション～（山形会場）

実施期間 令和 3 年 12 月 5 日～12 月 26 日 各回 日曜日 13：00～17：00

会 場 山形県国際交流センター研修室及び山形市国際交流センター活動室
（山形市城南町 1-1-1 霞城セントラル 2 階）

受 講 者 20 名 修了者 17 名

講 師 NPO 法人 ヤマガタヤポニカ

②オンラインによる日本語学習支援入門

オンラインツール（Zoom）の使い方、Zoom による「いろどり」（教材）を使つての日本語学習支援の体験

○日時及び会場

- ・ 令和 3 年 10 月 16 日（土）13：30～15：30

会場：出羽庄内国際村ホール 参加者 9 名

- ・ 令和 3 年 11 月 14 日（日）13：30～15：30

会場：県国際交流センター研修室 参加者 4 名

- ・ 令和 3 年 12 月 18 日（土）13：00～15：00

会場：旧長井小学校第一校舎 参加者 8 名

- ・ 令和 4 年 1 月 22 日（土）13：00～15：00

会場：新庄市民プラザ 参加者 4 名

○講師：今泉智子 氏（山形大学）



(4) 外国人相談研修事業

①外国人支援関係機関連絡会議

外国人相談窓口で対応する相談は、生活一般にかかるものをはじめ、在留資格や日本語学習に関するものなど多岐にわたっている。なかでも、近年、離婚・DV、金銭面の問題、詐欺に係るもの等、他の相談機関との連携を要する案件が増加している。このような状況を踏まえ、外国人相談窓口と関係機関との密な連携により問題解決につなげることを目的として実施した。



②令和3年度AIRY外国人相談窓口担当者研修会

日 時：令和4年1月13日（木）13：30～15：30

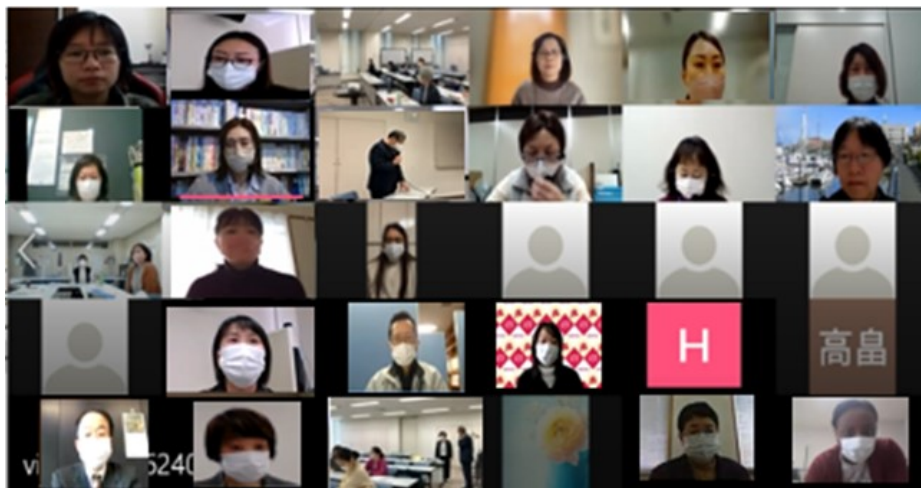
開 催：オンライン（ZOOM）及び対面での開催

対 象：各市町村在住外国人支援者担当者、外国人相談窓口担当者、
東北地区地域国際化協会相談担当者等

内 容：「出入国在留の現状と取扱いについて」

講師 仙台出入国在留管理局審査部門 上席審査官 藤田 美加子 氏

- ・ 県内の外国人人口について（県国際人材活躍・コンベンション誘致推進課）
- ・ 意見交換



(5) こども日本語習得支援事業

在住外国人の子どもたちが学校や社会に適応できるよう「山形こども日本語サポートネット」との連携により随時相談に対応した。

(6) やさしい日本語普及研修事業

「やさしい日本語」の活用について、県内自治体、産業、防災、福祉、町内会、企業及び各種団体を対象に、協会スタッフによる出前講座を行った。また、協会内の看板等をやさしい日本語による表記とした。

【出前講座】

派遣先		派遣日	対 象	派遣職員
1	酒田市地域創生部地域共生課 *オンライン	7/16	職員、学生	栗野さとみ
2	JICA 東北（山形デスク） *オンライン	10/3	元 JICA 海外協力隊員	栗野さとみ
3	鍛冶町自治会、鍛冶町自主防災会	11/7	町内会住民	栗野さとみ
4	山形市総務部国際交流センター	1/19	センター職員、外国人 専門相談員	栗野さとみ
5	社会福祉法人山形県社会福祉協議 会 *オンライン	3/23	相談員、民生委員・児 童委員	栗野さとみ

(7) 災害時外国人支援連携体制整備事業

＊CLAIR 多文化共生の担い手連携促進事業活用

「災害時における外国人支援セミナー」の実施

内 容：避難所における外国人へのサポート活動、災害時に役立つ「やさしい日本語」の作り方を学び、避難所において被災した外国人住民への要望等の聞き取りと災害関連の情報提供についての訓練を行った。

講 師：松本 義弘 氏

((一財) 自治体国際化協会 (CLAIR) 地域国際化推進アドバイザー)

日 時：令和3年11月6日(土) 10:00～16:00

会 場：天童市南部公民館

主 催：天童市国際交流協会、(公財) 山形県国際交流協会

協 力：天童市総務部危機管理室、JICA 東北

参 加 者：25 名



6 在外山形県人会等支援事業

(1) 在外県人会支援事業（県補助事業）

①在外県人会への補助

ブラジル県人会：100 万円、アルゼンチン県人会：10 万円

パラグアイ、ペルー、ハワイ、北米南カリフォルニア県人会：各 7 万円

②在伯県人会青年部日伯交流事業への補助

在伯山形県人会青年部 10 万円

(2) カレンダー贈呈事業

新型コロナウイルス感染症の影響により一部国際郵便が停止していることから当事業の実施は見送った。

7 地域人権啓発活動活性化事業

法務省人権啓発活動地方委託事業の一環として多言語パンフレット（7 言語）を作成し、相談窓口の周知、在住外国人人権啓発の活性化を図った。

8 山形県国際交流センター管理運営事業（県指定管理）

県の施設である山形県国際交流センターの指定管理者（令和 3 年度～令和 7 年度）として、以下の事業を実施。

（1）山形県国際交流センターの管理運営

①交流サロンの運営

デジタルサイネージの設置、団体賛助会員・企業等の最新のチラシ・パンフレットを常時配置することにより情報提供を行うとともに、アンケート調査により実施利用者のニーズを把握し利用環境の改善に努めた。

②研修室、ボランティア室の活用

市町村、国際交流団体、関係ボランティア団体等に対し積極的に貸し出しその活動を支援するとともに、センターの利用促進に努めた。

③施設管理

備品の点検、月 2 回施設設備の安全点検を実施した。また、床カーペット及び椅子のクリーニングを行ったほか、毎月 2 回定期的に清掃を行うなど環境整備に努めた。

④BCP（事業継続計画）訓練の実施

日 時：令和 3 年 11 月 12 日（金）

目 的：BCP の浸透・気づき、実効性の検証、職員の対応力向上

内 容：非常時を想定した情報収集発信

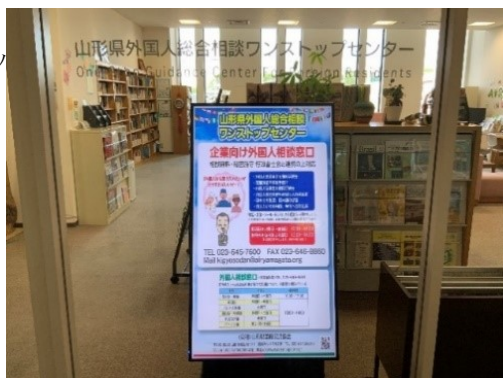
外国人相談、メール・SNS の管理などの優先業務について

【センターの利用実績（延べ利用人数）】

区 分	交流サロン	研修室	ボランティア室
令和 3 年度	6,680 人	1,927 人	272 人
令和 2 年度	6,280 人	2,356 人	391 人

(2) 外国人総合相談ワンストップセンターの運営

県の委託を受けて、山形県外国人総合相談ワンストップセンターを運営した。



① 外国人相談窓口

○多言語による相談対応

県内に 7,300 人を超える外国人が在住しており、7 言語による相談対応を行った。

相 談 言 語	開 設 曜 日	開 設 時 間
日本語	火曜日～土曜日	10 : 00～17 : 00
英 語	火曜日～土曜日	
中国語	火曜日・金曜日	10 : 00～14 : 00
韓国・朝鮮語	木曜日・土曜日	
ポルトガル語	水曜日	
タガログ語	金曜日	
ベトナム語	第 2・4 土曜日	

○相談内容及び相談件数

- ・相談件数 426 件（前年度 437 件）
- ・相談内容別件数

項 目	内 容	件 数
1) 通訳・翻訳・語学学習	通訳・翻訳・日本語学習等	44
2) 出入国・在留資格	在留資格・ビザ・パスポート等	62
3) 家庭・戸籍	戸籍・婚姻・家族関係・相続等	36
4) 社会保障制度	健康保険・児童手当・年金・税金等	23

5)医療	医療機関紹介・病気への対応等	47
6)労働・就職	労働条件・労働災害・求職活動等	17
7)教育	教育・学校問題・研修留学・保育園等	20
8)交通・運転免許	運転免許・自動車学校・交通事故等	5
9)生活一般	話し相手・住居・公共サービス等	112
10)他の機関への紹介	各相談窓口・弁護士・大使館／領事館等	60
計		426

・国籍別・相談形態別・男女別相談件数

国 籍	件 数	相談形態	件 数	性 別	件 数
日 本	126	電 話	285	女 性	317
フィリピン	69	面 接	89	男 性	106
中 国	42	Eメール等	52	不 明	3
ブラジル	52	手 紙	0		
韓 国	38				
その他	99				
計	426	計	426	計	426

○外国人向け法律相談

山形県弁護士会及び山形市国際交流センターと連携し、山形県内在住又は勤務の外国籍の方を対象に法律相談を行った。

相 談 日：毎月第4金曜日 10：00～12：00 完全予約制による個別相談会

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語

その他の言語については要相談

相談件数実績 7件（令和3年累計）

○【新規】仙台出入国在留管理局の相談会

外国人相談窓口へ寄せられる出入国及び在留にかかる様々な相談に対し、専門的な知見から対応する専門相談会を令和3年10月から開催し、県内在住又は勤務の外国出身者の相談に対応した。

相 談 日：偶数月の第3金曜日 10：00～12：00 予約制による個別相談会開催

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国語・朝鮮語、タガログ語

その他の言語については要相談

相談件数実績 9件（令和3年度累計）

② 企業向け外国人相談窓口

山形県行政書士会と連携し、面談や電話等により県内企業からの外国人労働者について相談対応を行った。

○相談会

相談日：火曜日～金曜日 10：00～16：00

山形県行政書士会による個別相談会：毎月第2水曜日、13：00～16：00
(祝日除く)

相談件数実績（年累計）

	企業向け相談件数	(内) 行政書士対応件数
令和3年度	48件	20件
令和2年度	37件	12件
令和元年度	63件	16件

○外国人総合相談ワンストップセンター連絡会議の開催

産業経済団体、外国人雇用関係団体及び行政機関等による外国人労働に関する意見交換を実施した。

開催日時：令和3年7月21日（水）13：30～15：00

参加者：仙台出入国在留管理局・山形労働局・山形県・県内商工団体・弁護士会・行政書士会・各市町村国際交流協会・当協会 計23名参加

内容：・講演「技能実習計画の実態等について」

講師 外国人技能実習機構仙台事務所認定課認定係長 石川祥春 氏

・意見交換

1) 「コロナ禍における外国籍人材の入国及び在留状況について」

仙台出入国在留管理局

2) 外国人雇用の動向と課題について

山形労働局職業安定部職業対策課

3) 外国人総合相談ワンストップセンター企業向け相談の状況について
(公財) 山形県国際交流協会



○講演会等の開催

企業向け相談窓口の周知活動として団体、機関に向け講習会等を実施

団体・機関名		実施日	対象者と人数	実施者
1	(公財) 山形県企業振興公社	11/26	地域コーディネーター 7名	鈴木 伸英
2	山形南ロータリークラブ	12/7	会員 35名	鈴木 伸英
3	(公財) 山形県企業振興公社	12/20	創業・経営支援グループ 8名	鈴木 伸英
4	(福) 山形県社会福祉協議会 (やさしい日本語の講座と併せ 実施)	3/25	民生委員他 53名	鈴木 伸英

(3) 県内在住外国人意見交換会の開催

日 時：令和3年9月25日(土) 13:30～15:00

主 催：外国人相談窓口

実施場所：Zoom を利用したオンライン開催

参 加 者：在住外国人10名、山形県国際交流協会、県国際人材活躍・コンベンション誘致推進課、山形市国際交流センター、東根市交流推進課、高畠町国際交流協会、三川町企画調整課、在山形ベトナム人協会、東北文教大学短期大学部国際センター、出羽庄内国際交流財団、酒田市国際交流協会、米沢市国際交流協会及び認定NPO法人IVY、JICA山形デスク

内 容：「山形に住んでみて ～生活・仕事・教育～」をテーマに、コロナ禍における山形での生活や仕事、子供の教育などについて、気軽に話していただき、有意義な意見交換を行った。

9 山形県国際交流協会創立 30 周年記念事業

当協会が創立 30 周年を迎えるにあたり、記念講演会を開催するとともに、機関誌記念号の発行やホームページのリニューアルを行った。

記念講演会

「多文化共生セミナー」（再掲）

演題「これからの地方における多文化共生社会の形成に向けて」

講師：NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 土井 佳彦 氏

日時：令和 3 年 9 月 17 日（金）13：30～15：30

場所：ホテルメトロポリタン山形 4 階 霞城

参加者数：約 70 名



※AIRY の賛助会員数（3 月末現在）

	個 人	学 生	団 体	計
令和 3 年度	68 名	6 名	37 団体（43 口）	111
令和 2 年度	89 名	7 名	38 団体（44 口）	134
令和元年度	84 名	9 名	39 団体（45 口）	132

Ⅱ 基本財産の運用状況について

基本財産の運用については、超低金利の状況が続く中において、令和 3 年度においても、いわゆる仕組債や国内外の社債等を保有するなどして約 2.19 パーセントの利回りによる運用益を確保した。

Ⅲ 役員会等の開催状況

1 評議員会の開催

(1) 定時評議員会（令和 3 年 6 月 25 日開催）

- 報告事項 令和 2 年度事業報告について
- 審議事項 第 1 号議案 令和 2 年度決算について
- 第 2 号議案 監事の補欠選任について
- 第 3 号議案 理事の選任について
- その他 令和 3 年度事業計画及び収支予算について

(2) 臨時評議員会（令和 3 年 9 月 15 日開催）

- 審議事項 評議員の選任について

(3) 臨時評議員会（令和 4 年 3 月 30 日開催）

- 審議事項 財産の処分について

2 理事会の開催

(1) 第 1 回理事会（令和 3 年 6 月 4 日開催）

- 審議事項 第 1 号議案 令和 2 年度事業報告について
- 第 2 号議案 令和 2 年度収支予算を超過しての支出の承認について
- 第 3 号議案 令和 2 年度決算について
- 第 4 号議案 経理規程の一部改正について
- 第 5 号議案 監事候補者の補欠選出について
- 第 6 号議案 理事候補者の選出について
- 第 7 号議案 令和 3 年度定時評議員会の招集について
- 報告事項 ①代表理事及び業務執行理事の職務遂行状況について
- ②資金運用の状況について
- その他 新中期経営計画の進捗状況について

(2) 第2回理事会（令和3年6月25日開催）

- 審議事項 第1号議案 理事長の選任について
第2号議案 常務理事の選任について
第3号議案 事務局長の選任について

(3) 第3回理事会（令和3年9月15日開催）

- 審議事項 評議員候補の補欠推薦について

(4) 第4回理事会（令和4年3月22日開催）

- 審議事項 第1号議案 令和3年度収支補正予算について
第2号議案 中期経営計画（案）について
第3号議案 基本財産の処分について
第4号議案 令和4年度事業計画について
第5号議案 令和4年度収支予算について
第6号議案 経理規程の一部改正について
第7号議案 理事候補者の選出について
第8号議案 臨時評議員会の招集について
- 報告事項 ①代表理事及び業務執行理事の職務遂行状況について
②資金の運用状況について

3 監査及び監事会の実施

（令和3年5月20日開催）